

【 第20回女子ジュニア世界選手権 】

2016年 7月 3日 ~ 17日

ロシア ・ モスクワ

試合結果報告 7 月 3 日 (日)

JAPAN	VS	CHN
15	前半	12
13	後半	11
	第一延長	
	第二延長	
28	合計	23

個人得点

No.	名 前	前半	後半	合 計
1	中野 智佳			0
2	藤田 明日香	4	1	5
3	三橋 未来			0
4	高杉 桃加		1	1
5	河原畑 祐子	2	3	5
6	和田 涼夏			0
7	渡辺 樹	1		1
8	斗米 菜月	1	1	2
9				0
10	伊地知 美姫			0
11				0
12	神谷 怜名			0
13	山口 絵梨香			0
14	眞方 彩帆	5	1	6
15	澤井 咲良			0
16	大沢アビ直美			0
17	青 麗子	2	6	8
18	渡部 真綾			0
	合計	15	13	28

試合結果

戦評

初戦中国に先制されるも、渡辺(樹)のリバウンドゴールですぐに追いつき、その後眞方・藤田らの連続速攻で4 - 1とリードしてゲームをスタート成功。180cmオーバーのプレーヤーを複数名要する中国の高さに慣れず6 - 4と追われるも、藤田、河原畑のカットインで9 - 4とリード。中国たまらずタイムアウトもGK中野や大沢の7mTセーブで流れを渡さず、全員で粘りのDFから速攻の展開で21分まで12 - 8とリードをキープ。前半終盤長身ポストに苦しみ(前半でポストに5失点)ながらも15 - 12とリードして前半を終えた。

後半も渡辺(樹)が体を張ったDFでリズムを作り、藤田、高杉の速攻で18 - 13とリード。その後攻めあぐみ始めたOFの中、河原畑のスクイプレーや渡辺(樹)のポストプレーによる中国退場7mT獲得、斗米の鋭いカットイン、さらには青のスーパーロングなどで43分過ぎまで22 - 17とリードをキープしてゲームが進んだ。しかしここから体格差に対抗し続けた疲労から運動量が減り、中国に勢いを持っていかれ53分22 - 23と1点差まで詰め寄られる。大変苦しい展開の中、河原畑の連続カットインで25 - 23、眞方、青の速攻で駄目押しし27 - 22(55分)、大事な初戦を勝利した。

守備においてGK大沢、DF渡辺(樹)が終始重要な仕事をし、両サイド陣藤田、眞方が大活躍。そしてキャプテン河原畑がゲーム全体を良くまとめ上げた勝利であった。

報告記入者 :

岡本 大